

傘寿記念「所功の未刊論考デジタル集成」出版計画（予告）

昭和16年（1941）12月12日生まれの私は、同35年（1960）春に名古屋大学へ進学して以来60年余り、折々に随想や論文などを書き続け、その半分近くを50冊余の専門書・教養書などとして刊行することができた。ただ、それ以外に雑誌論文や講演記録などが少なからずある。

よって、それらのコピーを整理分類し、デジタルデータ化して出版することを考えた。このような編集作業は、私一人で出来ないが、幸い多様な実務を身近な研究助手が担当し、各旧稿の校正を長年の学友10名が分担してくださることになり、衷心感謝にたえない。

そこで、これを『所功の未刊論考デジタル集成』と名づけ、個人的には傘寿記念として公開する。即ち未刊論考を全10巻18冊（最後の1冊は補巻）に分類してデジタルデータ化した上で、①DVD-ROMおよび②コピー略製本として、新年春（令和3年4月）から可能な限り廉価で出版する（①も②も方丈堂出版にて予約受付・現品直送・代金後払とする）。

願わくば、このデジタル集成が、関心ある方々に広く活用されることを念じてやまない。

令和2年（2020）12月23日

所 功（満79歳）

・全10巻18冊の仮題と出版予定年月／校正分担者（全巻データ作成・調整担当／後藤真生氏）

第1巻	①「古代ヤマト国家の形成史」	／清水 潔氏（皇學館大学名誉教授）
第2巻	「平安時代の法制文化史」	
	前篇 ②「平安王朝の法制と政治」	令和3年4月／野口 剛氏（帝京大学教授）
	後篇 ③「平安宮廷の文化と史料」	／野口 剛氏
第3巻	「天皇の来歴と皇室法制」	
	前篇 ④「歴代天皇の事績と資料」	／久禮旦雄氏（京都産業大学准教授）
	中篇 ⑤「昭和天皇と平成の天皇」	令和3年10月／久禮旦雄氏
	後篇 ⑥「皇室法の由来と在り方」	／久禮旦雄氏
第4巻	「皇室ゆかりの日本文化」	
	前篇 ⑦「皇位継承の儀式と行事」	／吉野健一氏（京都宮廷文化研究所員）
	中篇 ⑧「宮廷文化と国民の祝日」	令和4年4月／吉野健一氏
	後篇 ⑨「日本の元号と国旗国歌」	／吉野健一氏
第5巻	「祭祀の伝統と神宮・名社」	
	前篇 ⑩「皇室の祭祀と伊勢の神宮」	／橋本富太郎氏（麗澤大学准教授）
	後篇 ⑪「名社の由緒と靖国神社」	／橋本富太郎氏
第6巻	「歴史教科書と道徳教育」	令和4年10月
	前篇 ⑫「日本人の教養と教科書」	／堀井純二氏（日本文化大学特任教授）
	後篇 ⑬「道徳の育成と良識の再生」	／堀井純二氏
第7巻	⑭「先賢・縁者と郷土に学ぶ」	／橋本秀雄氏（岐阜汗青会代表世話人）
第8巻	「日本文化と皇室関係の講話」	令和5年4月
	前篇 ⑮「日本の歴史と文化を語る」	／川田敬一氏（金沢工業大学教授）
	後篇 ⑯「皇室の在り方を考える」	／川田敬一氏
第9巻	⑰「名著の解説と良書の紹介」	令和5年10月／川北靖之氏（京都産業大学名誉教授）
第10巻	⑱「全論考の目次・序跋と索引」	／野木邦夫氏（日本学協会研究員）

※全10巻18冊の①か②の予約者には、全データ収録DVD-ROM（令和5年12月）を無料進呈します。

・編著者 所 功（岐阜県出身 神奈川県在住 <http://tokoroisao.jp/>）

・出版社 株式会社 方丈堂出版（〒601-1422 京都市伏見区日野不動講町38-25 kyoto@hojodo.com）